

・本説明書は、集中制御オプション等を使用するためのスーパーリンクネットワーク信号線（DC5V）接続方法を記載してあります。他の説明書と合わせてご覧ください。

## ① 据付けの前に

- ネットワークに接続される全ての機器が新スーパーリンク対応の場合にのみ新スーパーリンク仕様になります。ネットワーク内に旧スーパーリンク対応機器が存在する場合は、旧スーパーリンク仕様になります。旧スーパーリンクの場合にはディップスイッチ SW7-2（ON）に切換えてください。

通信方式		新スーパーリンク（※1）	旧スーパーリンク（※2）
ネットワーク内の接続台数	室内ユニットの台数	最大 128台 000～127	最大 48台 00～47
	ブルーラル機の台数	最大 16台 000～015	最大 16台 00～15
スーパーリンク集中制御からの距離		1000m以内	1000m以内
使用する配線の仕様		MVVS（シールド線）（※3）	
ネットワーク全体の信号線合計長さ	0.75mm <sup>2</sup>	1500m以内	1000m以内
	1.25mm <sup>2</sup> （※4）	1000m以内	1000m以内

- （※1）ビル空調 3LX シリーズ、ガスヒートポンプ M8 シリーズ以降
- （※2）ビル空調 2LX シリーズ、ガスヒートポンプ M7 シリーズ以前
- （※3）電線工業会 規格番号：JCS 4271：2003
- （※4）線径 2.0mm<sup>2</sup> は使用しないでください。誤作動となる場合があります。

SW7-2  
スーパーリンク  
新旧

ON : 旧固定  
OFF : 自動判定

## ② 室内アドレスの設定

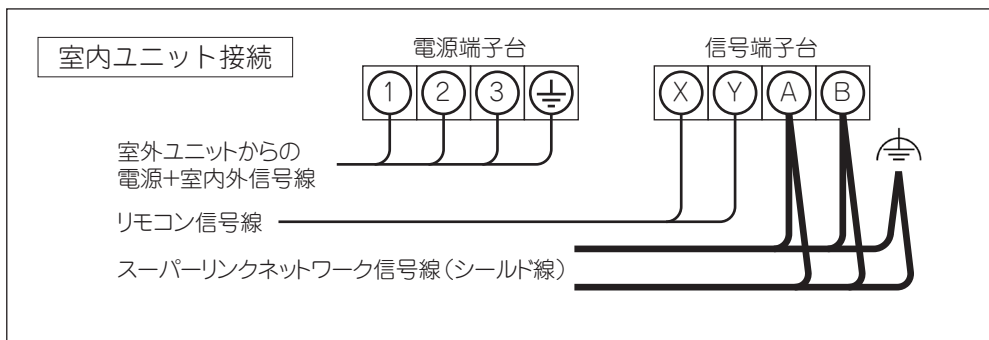
- 室内ユニットコントローラ基板のスイッチにて室内アドレス設定をしてください。オートアドレス設定には対応していません。リモコンからのアドレス設定には対応していません。

スイッチ

SW7-3 100の位		ON : 1 OFF : 0	SW1 10の位		SW2 1の位		出荷時設定 "000"
----------------	--	-------------------	-------------	--	------------	--	----------------

- ・ブルーラルの親子設定は ディップスイッチ SW5 にて設定してください<電気配線工事説明書参照>。
- ・ブルーラル機の室内アドレスは、“000” から “015” に設定してください。
- ・ブルーラル子機は親機の室内アドレスに合わせて設定してください。

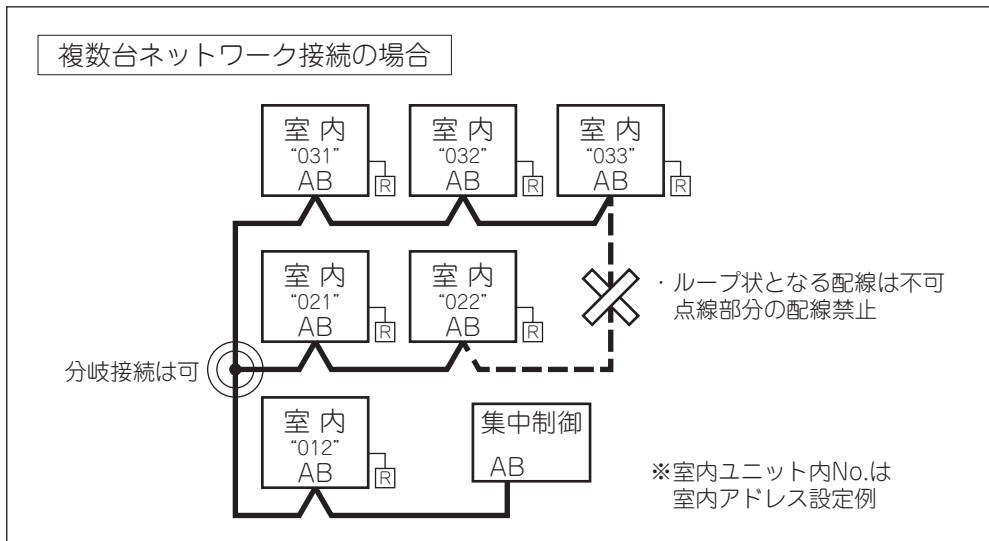
## ③ スーパーリンクネットワーク接続要領 <信号端子台 A B>



- ・信号端子台への接続は、M 3.5 用の圧着端子を使用してください。

7mm以下

- ・配線はシールド線を使用して両端をアースへ接続してください。
- ・AB 信号線には極性はありません。AB 接続が反転しても通信します。



- ・電源 + 室内内外信号線とリモコン線の並走は避けてください。
- ・電源 + 室内内外信号線とスーパーリンク線の並走は避けてください。

### ブルーラル制御 複数台の混在

一方のみ“親”に設定してください。

- ・スーパーリンクは親機にのみ接続してください。
- ・ブルーラル接続の場合室内アドレスは、“000”～“015”から設定してください。
- ・子機の室内アドレスは親機に合わせてください。
- ・リモコン 2 個接続の場合はどちらか一方のみ“親”に設定してください。<リモコン据付工事説明書参照>
- ※室内ユニット内 No. は室内アドレス設定例
- ・ブルーラル接続時は、リモコン接続室内機が親となります。

### リモコンに複数室内機接続&スーパーリンク

- ・集中制御する全室内ユニットに信号線をつないでください。集中制御から個別に室温設定・風量設定等が行えます。リモコンには優先室内ユニットの情報が表示されます。リモコンから操作した場合同一設定になります。
- ・室内アドレスは、“000”～“127”から設定してください。 ※室内ユニット内 No. は室内アドレス設定例

## 4 接続の確認要領

● A B 信号線回路は DC5V ですので絶対に AC200V の配線を接続しないでください。

- ・電源投入前に信号線端子台 A-B 間の抵抗をご確認ください。
- A-B 間の抵抗が 100 Ω 以下の場合**は、電源線を信号線端子台へ接続している可能性があります。
- 新スーパーリンク対応機だけが接続されている場合 **抵抗値の目安 = 5100 / 接続台数**
- 旧スーパーリンク機が混在している場合 **抵抗値の目安 = 46000 / ((旧の接続台数 × 5) + (新の接続台数 × 9))**
- 台数が多い場合は、一時的に信号線を外し、分割後の回路毎に確認してください。

## 5 予備回路の接続

- A B 信号線回路 (DC5V) と電源線の接続を間違えますと全ての基板が焼損する場合がありますので、ご注意ください。
- 1. A-B 信号線に誤って 200V 電源を接続しても初めの 1 回は保護します。
- 2. 電源投入 15 分経過後集中制御側から室内アドレス No. が確認できない場合は、全ての信号線を確認して誤接続を修復してください。
- 3. 焼損 (基板上的 CNK1 (白コネクタ) 付近にあるヒューズ※1が切れている) 基板のジャンパー※2 [-JSL1-] のジャンパー線を切るもしくは、ジャンパーコネクタを外し、コネクタ CNK (白) を CNK1 (白) から CNK2 (黒) に差し替えてください。
- ※ 1 FDTW, FDTs, FDR, FDU, FDE の場合 F1, F2 ※ 1 FDT, FDTC, FDK の場合 F3, F4
- ※ 2 FDTW, FDTs, FDR, FDU, FDE の場合 ジャンパー線 ※ 2 FDT, FDTC, FDK の場合 ジャンパーコネクタ
- 4. 端子台 AB から基板までの配線に異常があれば交換してください。

## 6 点検表示

・室内ユニット 基板 LED・リモコン・集中制御オプション等を確認してください。

室内ユニット 基板 LED		点検モード	エラー表示
赤	緑		
消灯	連続点滅	正常	消灯
消灯	消灯	電源不良 室内①②に電圧が無い	消灯
1 回点滅	連続点滅	室内アドレス No. 重複 室内ユニット接続台数オーバー	E 2

## 7 注意事項

- ①リモコン無 (ワイヤードリモコンまたはワイヤレスリモコン無) では使用できません。
- ②ブルーラル機の室内アドレスは、“000” から “015” 以外では使用できません。
- ①②の仕様が必要な場合は、**スーパーリンクアダプタ SC-ADNA** の使用を検討してください。
- スーパーリンクアダプタ (リモコン線接続) を使用の場合は、室内基板 CNK の接続を外してください。
2. 集中制御機器からブルーラル子機の機能設定はできません。親機のみ有効です。子機は設定可能なワイヤードリモコンより操作してください。
3. 集中制御へのフィルターサイン出力は、親機の出力のみ有効です。子機の情報はワイヤードリモコンより確認してください。